

“歩いて楽しいみちづくり”

# ワークショップ立ち上げの 説明会を開催します。

～東武鎌ヶ谷駅西口地区の生活道路～

わたしたちの暮らしに密着した道路の問題について  
歩行者・自転車優先にすることを考える  
ワークショップを立ち上げていこうと思います。  
このワークショップでいっしょに考えていただける人を  
募集するための説明会を開催します。  
皆さんの積極的なご参加をお待ちしております。

みんなで考えてみませんか？

日 時	平成15年11月15日(土)	午後7時から
場 所	道野辺中央コミュニティセンター	1階 多目的ルーム

ワークショップとは、参加者が自由に意見やアイデアを出し合い共同作業を進めながら合意形成を図り、具体的な計画の提案を行う場です。

当日は自由に参加できますが、資料を準備する都合から参加される場合は事前に下記までご連絡いただけますようご協力をお願い申し上げます。

会場には駐車場がありませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。

『(仮称)歩いて楽しいみちづくり鎌ヶ谷』  
(略称：ATM鎌ヶ谷)運営委員会

鎌ヶ谷駅前自治会

東武鎌ヶ谷駅前商店街振興組合

NPO法人KAO(カオ)の会

(連絡先) 東武鎌ヶ谷駅前商店街振興組合

住 所： 鎌ヶ谷市道野辺中央 2-1-50

電 話： 047-445-2777

具体的な取組みを予定している範囲などは、裏面に掲載してあります。

詳しくは鎌ヶ谷市のホームページをご覧ください

<http://www.city.kamagaya.chiba.jp>

# 取組みの範囲



取組みを予定している範囲は、以下の幹線道路等に囲まれる約4ヘクタール(0.04km<sup>2</sup>)の区域にある市道です。

- ・市道22号線(セイコー舎通り)
- ・都市計画道路3・4・4号
- ・都市計画道路3・4・17号
- ・東武野田線

概ね5年で行政が整備していく予定です。

## 歩いて楽しいみちづくり(くらしのみちゾーン)とは？

国土交通省で公募したもので、生活道路については車より歩行者・自転車を優先していく必要があるため、無電柱化や緑化なども含め、地域の人と協働して道路を身近な生活空間として質の高いものにしていく事業です。

この事業に鎌ヶ谷市(都市部都市整備課・土木部管理課)も応募し、今年度、全国で42地区がこのくらしのみちゾーンに該当する地区として登録されました。千葉県内では、鎌ヶ谷市の「東武鎌ヶ谷駅西口地区」と「東初富地区」の2地区のみが、この施策に相応しい地区として42地区の中に選ばれています。また、この地区に選定されることにより、今後の事業に国土交通省等からの補助金を受けられることが期待されます。